

すみれ幼稚園における感染症対策について

すみれ幼稚園では、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、子どもたちが園生活を安心して送れるようにしております。

【基本的な感染症防止対策】

- ・教職員のマスク着用、手洗いや消毒、咳エチケット、換気などを徹底、基本的な感染症予防対策を実施しています。
- ・子どもたちは、正しいマスクの着用をはじめ基本的な衛生対策を自分たちで十分に行うことは難しいため、教職員が援助や配慮をしつつ感染予防のための環境の工夫をしています。また、子どもたちが体を動かす活動をしている時や園庭で遊んでいる場合には、マスクを外すように指導しております。

【園舎環境における配慮】

- ・加湿機(クリーンリフレ:電解除菌水)を常時稼働し、空間除菌を行っています。
- ・換気を十分に行いながら保育しています。また、室内の状況が適切にわかるように二酸化酸素濃度を計測する機器を導入しています。
- ・水道やトイレなどの順番を待つための並ぶ場所には、必要に応じ床に距離を示すような表示を付けています。
- ・食事時にパーテーションを設置しています。また食事前にはテーブル、パーテーションを消毒しています。
- ・子どもたちの降園後に保育室をはじめ必要箇所の消毒を行っています。

【子どもたちが感染症予防の必要性を理解し自分で対応できるようにするために】

- ・感染予防の大切さについてふさわしい方法を教えたり、一緒に考えたりして、子ども自身が身を守るためにできることを生活の中で身につけていけるよう声かけをしております。また自分だけではなく、周りの人のためにという意識が持てるようにしています。

【保育計画と実践での配慮】

- ・子どもたちの登園後や活動の切り替わりの時、降園前など手洗いを行うようにしています。
- ・ソーシャルディスタンスを確保するために、集まりの人数を減らしたり、椅子を用意して間隔を確保したりしています。
 - 例) 歌を歌ったり声を出したりする活動の際には、できる限り一人一人の間隔を空け、人がいる方向に口が向かないよう伝えています。
 - 例) トイレは混雑しないように、個々のタイミングでも行くようにします。

【家庭との連携】

- ・毎日登園前に検温と体調確認、体温管理表(健康カード)の記入をお願いしています。
- ・マスクやハンカチの予備を引き出しに入れておき、常に衛生的なものを使用できるようにしています。

すみれ幼稚園の感染症対策は、文部科学省のガイドライン、武蔵野市の方針に従って作成しています。

[学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～\(2021.4.28 Ver.6\) \(mext.go.jp\)](#)

https://www.mext.go.jp/content/20210428-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf